

# 一宮商工会議所 産業振興委員会

1. と き 平成 31 年 2 月 27 日（水） 15 時～16 時 30 分（予定）

2. と こ ろ 一宮商工会議所 4階 小ホール

3. 議 題

（1）講演：テーマ「一宮市への物流センター設置について」

講師：中部興産株式会社 管理部 課長 上村 博之 氏

資料 1

（2）所管事業の進捗報告

資料 2

（3）その他

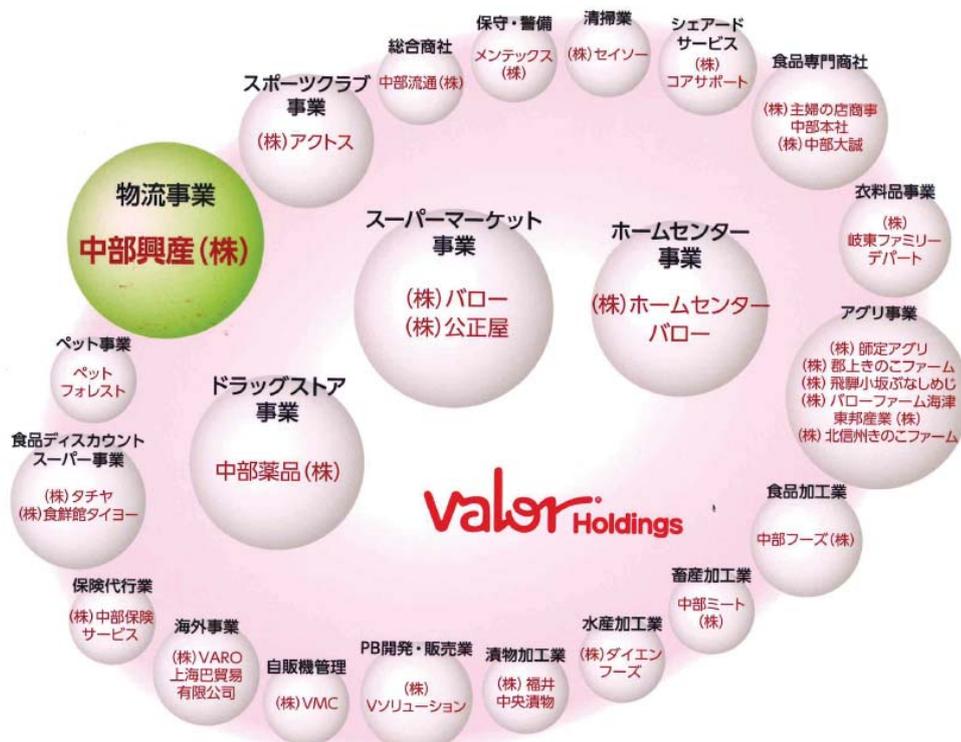


# 中部興産株式会社



CHUBU KOSAN Co.,Ltd

## パローグループ<sup>®</sup>について



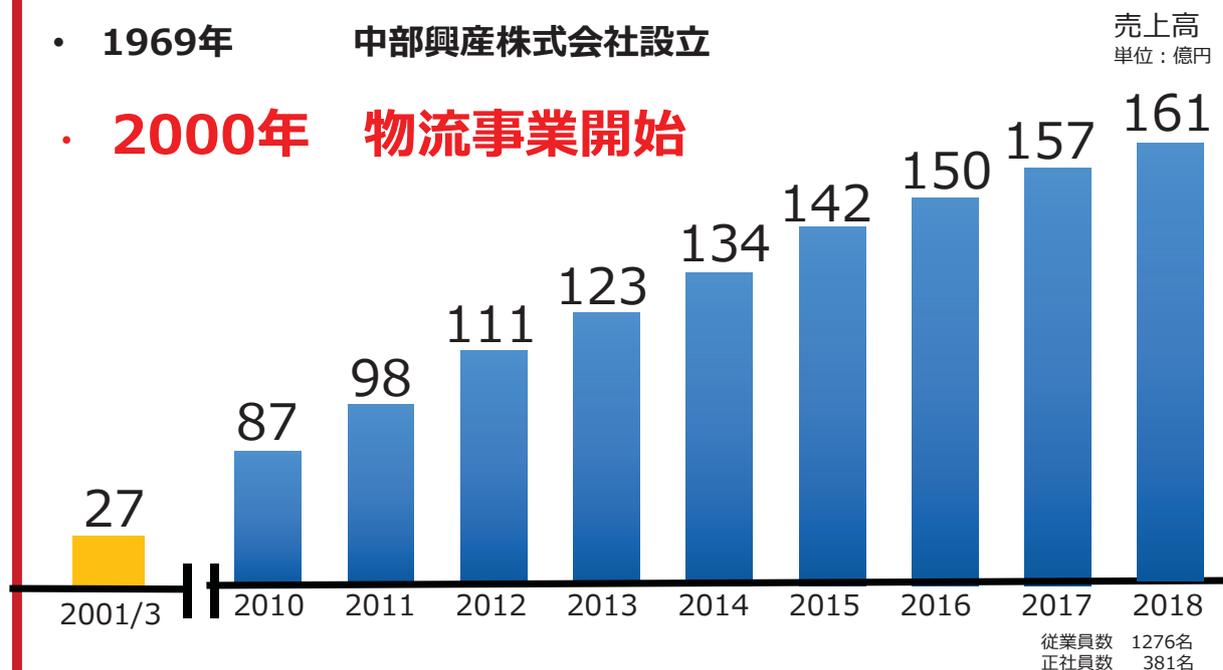
# 中部興産について



## ★中部興産成長の軌跡

- 1969年 中部興産株式会社設立

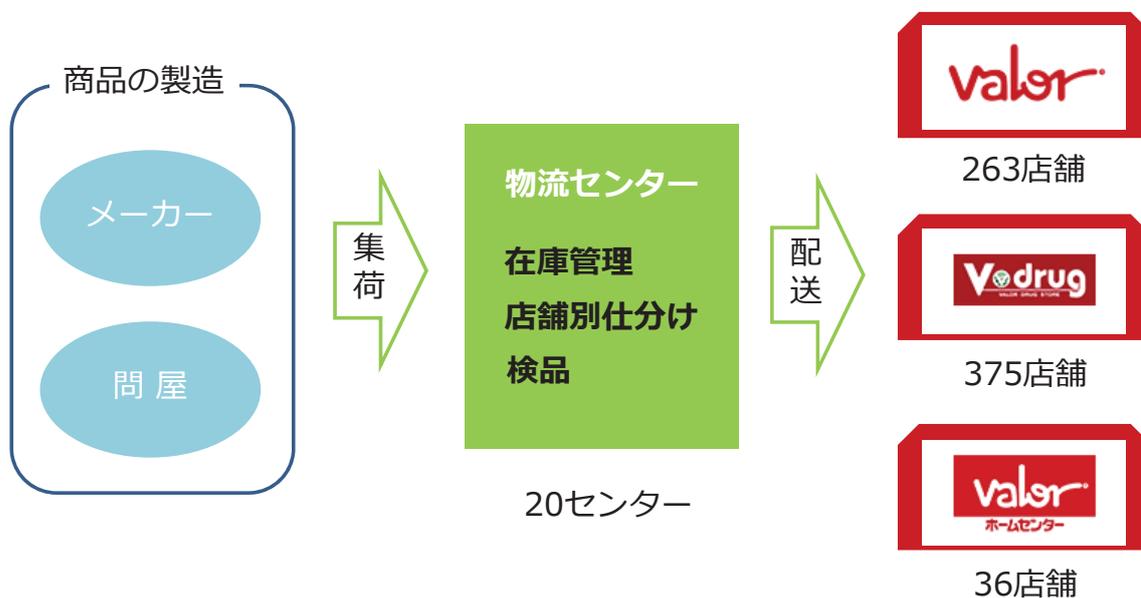
- 2000年 物流事業開始



# 当社物流について



物流事業とは？



# バロー店舗について

スーパーマーケット  
(Valor 食鮮館タイヨー等)  
**265店舗**



ドラッグストア  
(V drug = 中薬)  
**358店舗**



ホームセンター  
(ホームセンターバロー)  
**36店舗**



バローホールディングス HPより (2018年2月2日現在)

# 店舗と物流センターについて



店舗

スーパー  
マーケット

V drug  
(中薬)

ホームセンター

物流  
センター

ドライ  
乾物系

チルド  
生鮮

ドライ  
薬品  
乾物系

チルド  
生鮮

ドライ  
一般  
商品

# センターについて

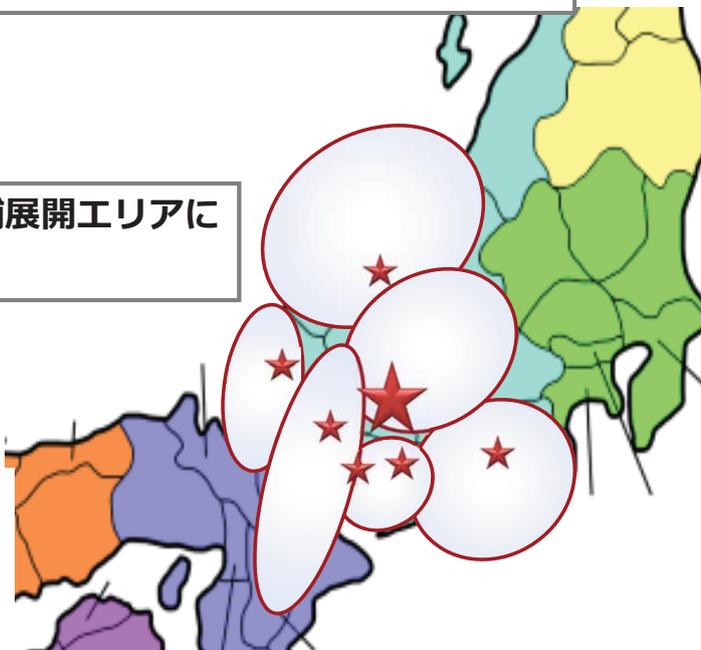
愛知、岐阜、三重、長野、山梨、静岡、福井、石川、富山、新潟、滋賀、京都、大阪の店舗への物流インフラ

1. テリトリーの拡大
2. 店舗・物量の拡大
3. 物流ニーズの多様化

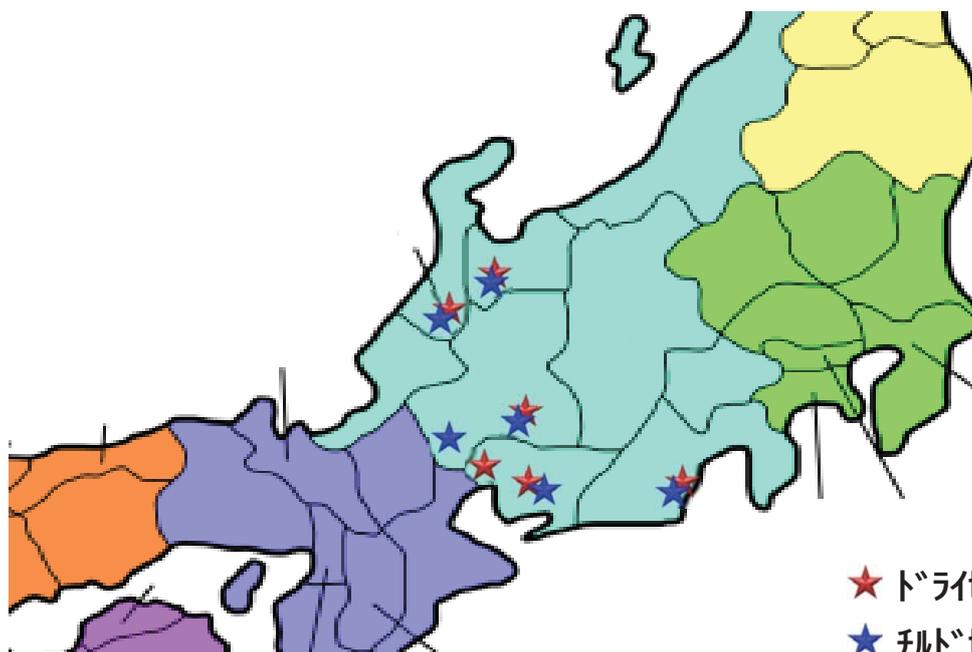
バローホールディングス店舗展開エリアに  
物流センターを配置

物流インフラの対応  
物流センター20ヶ所

	店舗数	店舗数拡大
SM	265	+毎年 5
ドラッグ	358	+毎年30
HC	36	+毎年 2

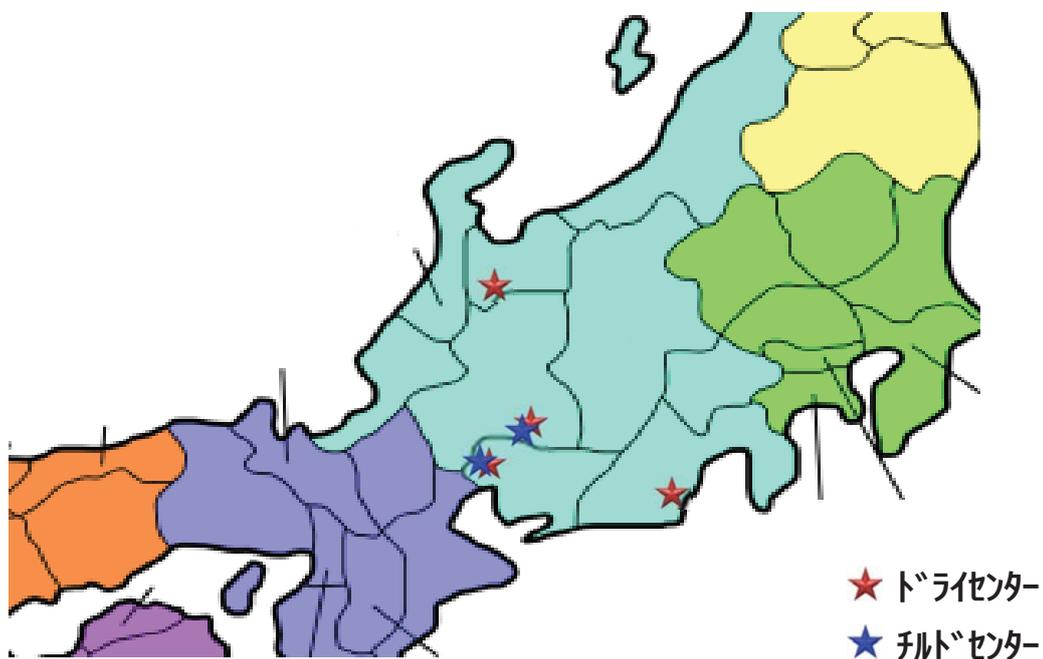


# SMセンターについて



★ ドライセンター  
★ フルトセンター

# 中薬センターについて



# 木曽川センターについて



住所：一宮市木曽川町黒田十一ノ通り14番1



面積 : 18,800㎡  
従業員数 : 89名  
(新規採用100名)

2階建て  
1F : フルトセンター  
2F : ドライセンター  
(2Fにもトラックバース有)

※Vdrug（中薬）への配送を行なうセンター

# 木曽川センターについて



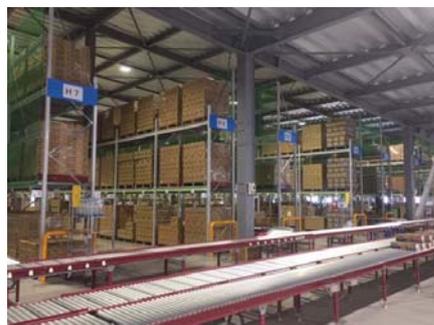
## 1F : チルドセンター



# 木曽川センターについて



## 2F : ドライセンター



# 木曽川センターについて



1F：軽作業（シニア向け）



＜シニア採用＞  
新規採用者約100名の内  
50～59歳 20名  
60歳以上 14名

# 木曽川センター設立経緯



★多治見センターでは店舗増に対応が難しく  
なってきた



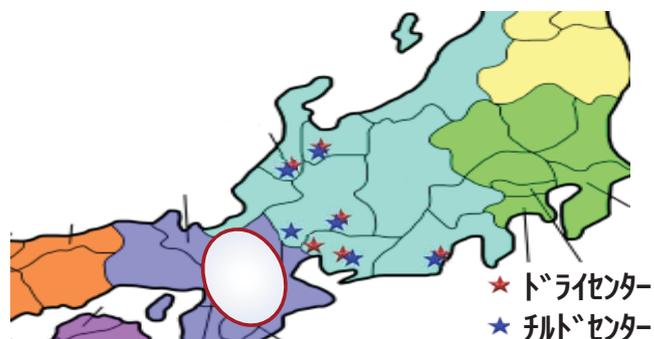
- ①IC等の交通便の良さが必須  
(センターへの入荷・店への出荷)
- ②人材の確保  
(1センター当たり約100名以上が必要)

+

- ③助成金等の活用

# 今後の展開について

## ★店舗展開による物流センター展開



## ★海外実習生等の外国人登用

＜海外実習生を受け入れるにあたって＞

- ① 日本語教育等のボランティア教室の拡大
- ② 病院等の公共施設での外国語対応（通訳等）

# 平成30年度 産業振興委員会 所管事業報告

## ①企業立地（流出防止並びに企業誘致）の推進

新たな企業の誘致、既存企業の流出防止は、雇用面、税収面を含め、地域産業の活性化において重要な課題と据え、今後も一宮市と連携し、企業立地による地域産業の活性化に積極的に取り組んでいく。

### 実施状況：

企業立地推進につながる交通インフラ整備の一環として、名岐道路延伸区間の早期整備に関する要望等を、関係経済団体で構成する「名岐道路整備促進期成協議会」（平成29年3月設立・会長：豊島会頭）として下記の通り実施した。

- ・平成30年5月30日：国土交通省(本省) 訪問
- ・平成30年10月15日：国土交通省中部地方整備局、愛知県、岐阜県 訪問
- ・平成30年10月22日：国土交通省(本省) 訪問
- ・平成30年10月22日：愛知県商工会議所連合会会頭会議
- ・平成30年12月13日：国土交通省(本省) 訪問
- ・平成30年12月26日：国土交通省中部地方整備局 訪問

## ②産学官金連携等を活用した新事業の創出支援

地元製造業等の底上げと新たな産業創出を目指す「新産業創出研究会」の活動を通じて、連携事例、参入事例の創出を目指すため、会員間の交流、ネットワーク化に注力する。

### 実施状況：

今年度は、新産業等に関する知識を深める例会のほか、平成29年度より進めてきた研究会メンバー間の新しい連携や協業の実現策として、事業提案に関する分科会を開催し、2名の専任コーディネーターとともに、メンバーの新事業展開や新分野進出等を後押しする。

参加事業者：	24社
第1回例会：	日 時：平成30年6月26日（火） 出 席：24名 講 演：「車両電動化動向と構造変化および材料変化」 講 師：大同特殊鋼株式会社 技術開発研究所 企画室 室長 藤原 正尚 氏 ※環境・燃費規制強化に伴い、ハイブリッド自動車・電気自動車等が増加する中、市場や車体・部品構造の動向予測等を解説いただいた。
第2回例会：	日 時：平成30年9月27日（水） 出 席：19名 講 演：「5Gによる社会・産業発展への貢献」 講 師：株式会社NTTドコモ 東海支社 企画総務部 経営企画担当 担当課長 森木亮子氏 ※次世代モバイル通信「5G」を中心に、地方創生や産業振興に資する同社のICT技術・サービスや活用事例等を解説いただいた。
第3回例会：	日 時：平成30年11月28日（火） 出 席：18名 講 演：「ものづくり企業のネットワークについて」 講 師：株式会社アイム 代表取締役 桜井 亨氏 ※中小・零細のものづくり企業を取りまとめ、医療・介護等の先端分野の機器を生産する同社の企業ネットワークづくりを、製品紹介等を通じて概説いただいた。

第4回例会：	日 時：平成31年2月21日（木） 出 席：19名 講 演：「AI, IoT 技術による社会創造 ～AI 活用による新しい価値創造～」 講 師：名古屋工業大学 NITech AI 研究センター 准教授 大塚孝信氏 ※IoT・AI 技術で実現される情報の収集・活用を通じて何が実現できるか、新しい価値創造に必要な技術を最新動向を交え概説いただいた。
尾州産地分科会：	尾州織物産地について、生産における IT・IoT 等の活用や、産地ブランド化・差別化等に関するメンバー提案に基づき設置。 参 加：6社 進 捗：計6回の会合・視察を開催。 ※提案内容のニーズ等を精査し、報告書を作成。 訪 問 先：(株)ソトー、FDC、尾張産業技術センター、中伝毛織(株)、葛利毛織工業(株)
いちみんアプリ分科会：	「一宮七夕まつり」等のイベント向けアプリ及び市民生活の利便性向上機能を持つアプリの開発等に関するメンバー提案に基づき設置。 参 加：6社 進 捗：計7回の会合を開催。 ※7月に「一宮七夕まつり」のイベント情報等を搭載した「いちみんアプリ たなばた version」(iPhone 版)をリリース。来年度の継続実施に向けた報告書を作成。

### ③農業ビジネスへの進出支援

国では農商工連携（農商工連携支援促進法）、6次産業化（6次産業化法）等により、国内の農業支援を講じている。近年の生活スタイルの多様化に伴い、食を取り巻く環境も変化しており、一定のビジネスチャンスがあることから、農業の産業化、食を通じたビジネスの展開等を目的に農商工ビジネス研究会の運営を通じて、生産者との交流、参加企業の農業分野への進出や、マッチング機会の創出を図る。

#### 実施状況：

今年度は、一宮市(農業振興課)との連携による地元の農業生産者との交流を継続しながら、農業ビジネスに関わる最新の情報提供等を中心とする例会や、農・食等に関わる具体的なプロジェクトを進めていく。

参加事業者：	17社及び市内農業生産者
第1回例会：	日 時：平成30年7月11日（水） 出 席：19名 講 演：「特大いちご『美人姫』の開発について」 講 師：奥田農園株式会社 代表 奥田美貴夫氏 ※各メディアで話題の特大いちご「美人姫」について、開発、ブランディング、販路開拓などの説明をいただいた。
第2回例会：	日 時：平成31年1月28日（月） 出 席：21名 講 演：「一宮市における農業生産の現況と課題について」 講 師：愛知西農業協同組合 販売部長 吉田幹伸氏 ※市内農業生産の現況や課題を、データ等に基づき概説いただいた。
第3回例会： (視察会)	日 時：平成31年2月15日（金） 出 席：12名 場 所：株式会社エスフーズ本社・工場（一宮市千秋町・研究会メンバー） 内 容：事業概要説明、工場視察、質疑応答 ※ジャム、ソース、飲料等の加工製造を行う同社の事業概要を説明いただいた後、生産工場の各設備を見学し、質疑応答を実施した。
第4回例会： (予定)	日 時：平成31年3月20日（水） 講 演：「農商工ビジネス研究会を振り返る～耕し種をまき芽を育む～」 講 師：ライト経営相談事務所 代表 余合正司氏（研究会コーディネータ）